

葛飾区議会レポート



葛飾区議会議員 かわごえ誠一

かわごえ誠一 プロフィール

●昭和38年3月川崎市生まれ●東海大学卒●立石在住33年●防災士●葛飾区ボッチャ協会会長●本田消防団第四分団班長●保育園/学童保育クラブ父母会づくり、小・中PTA、おやじの会、図書館友の会、三番瀬保全活動などに携わる●元東京工業大学附属科学技術高校非常勤講師●都議会議員秘書を経て平成25年区議選で初当選●平成29年二期目当選●議会所属: 文教委員会副委員長、地域活性化・区民サービス向上対策特別委員会

◆令和3年葛飾区議会第一回定例会報告◆

◆新型コロナウイルス感染症に罹患された方や、関係される皆様にお見舞い申し上げますとともに、最前線でご尽力いただいている皆様に心から敬意を表します。

■令和3年度一般会計当初予算 1,994 億 2,000 万円議決

◆3月26日に令和3年区議会第一回定例会が閉会し、新型コロナ関連を含め、昨年度比2.7%減となる一般会計予算 1,994 億 2 千万円が議決されました。かつしか区民連合を代表してかわごえ誠一が賛成討論を行い、今後の収支減を見越した財政運営を求めました。

■最終本会議で第一次補正予算 37 億 4,830 万円 ◆また、最終本会議で新型コロナウイルスワクチン接種事業経費など第一次補正予算 37 億 4,830 万円が上程され、即日に審議し議決されました。



予算討論で発言するかわごえ

◆子育て世帯生活支援特別給付金、第一回臨時議会で議決

■第二次補正予算 2 億 9,566 万円 ◆4月21日に第一回臨時議会が開かれ、新型コロナで困窮するひとり親の子育て世帯へ子ども一人当たり5万円を支給する「子育て世帯生活支援特別給付金」が議決されました。国の制度設計が間に合わず、今回はひとり親家庭のみの給付となり、低所得のふたり親世帯へは7月以降の支給となる予定です。

◆ICT 環境、特別支援学級増設など教育環境の充実へ！

■新年度から教育環境の整備が進みます。◆令和3年度より全児童生徒への一人一台タブレットによる ICT 活用の授業が本格スタート ◆スクールロイヤー導入 ◆スクールソーシャルワーカーの増員 ◆不登校対応の校内適応教室を2校増設 ◆令和4年度に自閉症・情緒障害特別支援学級を清和小学校・立石中学校に設置 ◆同じく知的障害特別支援学級を白鳥小学校に設置など。

緊急事態宣言

◆葛飾区の緊急事態の対応などはホームページをご覧ください → [葛飾区新型コロナウイルス関連情報](#)

- ◆持続化支援(借換)融資創設 → 区内小中企業・小規模事業者への資金繰り支援のため新型コロナ対策特別融資を創設。
- ◆高齢者基礎疾患のある方への PCR 検査 → 65 歳以上または基礎疾患のある区民に 1000 円で PCR 検査を実施。
- ◆緊急小口資金等特例貸付期限延長 → 社会福祉協議会の生活資金などの特例貸付の期限が令和3年6月末まで延長。
- ◆「コロナ後遺症相談窓口」実現 → 東部地域病院にコロナ後遺症相談窓口が設置。

■新型コロナウイルスワクチン接種開始

◆75才以上の高齢者にワクチン接種券発送開始、5月11日より医療機関で個別接種が開始されます。

対 象	接 種 券 送 付	接 種 開 始
75 才以上の方	4 月 26 日 (月)	個別接種(医療機関) 5 月 11 日 (火) 集団接種(公共施設等) 5 月 15 日 (土)
65 才～74 才の方	5 月 24 日 (月)	5 月下旬以降
16 才～64 才の方 高齢者施設従事者 基礎疾患のある方 それ以外の方	6 月以降 7 月以降	6 月以降 7 月以降

■接種予約方法: ①医療機関へ直接電話・窓口・インターネットから(医療機関ごとに受け付け方法が異なります) ②コールセンター 03(6625)7453 から ③区ホームページの専用サイトから
※区の実施医療機関等一覧のリストに掲載されていない医療機関でも接種をしている場合がありますので、かかりつけ医にご確認下さい。

◆葛飾区新型コロナウイルスワクチンコールセンター

新型コロナウイルスワクチン接種の予約・ワクチンに関する相談を受け付けます。

☎ **03 (6625) 7453** (毎日・午前9時～午後6時) ※18カ国語に対応

FAX: 03 (4531) 8196 (視覚障害のある方など)

新型コロナウイルス感染症 緊急要望書第四弾提出

◆去る4月13日にかつしか区民連合として青木かつのり区長に「新型コロナウイルス感染症対策緊急要望書 Ver.4」を提出しました。昨年4月、8月及び今年1月と3回に渡り、新型コロナ対策要望を提出し、各方面で対策が進められてきましたが、改めて第4波に向けての早急な対応を求めました。◆主要要望内容は◎ワクチン接種への早急な体制整備◎変異株への対応◎区内事業者の状況分析と事業者への感染症対策やPCR検査への支援◎新型コロナを見越しての観光やまちづくりへの対策の導入◎コロナの中での子どもの体験の保障などを求めました。



青木区長に要望書を渡すかわごえ

ご意見・ご要望をお寄せ下さい。かわごえ誠一 web → <https://www.kawagoeseiichi.com>

問合せ 連絡先

かつしか区民連合

〒124-0012 葛飾区立石 5-13-1 葛飾区議会内

電話 03-3695-1111 (代)

FAX 03-3697-0137

かわごえ誠一連絡先・問合せ先

〒124-0012 葛飾区立石 8-47-18

携帯電話 090-2932-7315

e-mail info@kawagoeseiichi.com

葛飾区議会レポート

令和3年区議会第一回定例会 かわごえ誠一 一般質問 報告

◆去る2月26日の区議会第一回定例会において、かわごえ誠一が一般質問をしました。その一部をご報告をします。

▶ きめ細やかな新型コロナ対応を！

1) 新型コロナウイルス感染症 COVID-19 について

◆新型コロナウイルス感染症での区の体制整備や、様々な面で困難が生じている区民生活への支援を求めました。

質問：かわごえ 新型コロナで保健所・健康部の事業を停滞させないための体制整備と、感染症下でも三障害やアディクションなど分野がまたがる課題についての相談体制や当事者団体への支援を！**答弁：区長** 関係部局の協力で体制確保に努める。三障害の相談体制などの窓口の必要性は感じており、体制構築に努める。**質問：かわごえ** 新型コロナの精神的負担などによる自殺予防を！**答弁：区長** 保健センターで相談支援を強化するとともに、自殺対策相談窓口連携会議を立ち上げ、横断的な連携体制を検討する。**質問：かわごえ** 新型コロナ感染後の後遺症などの支援体制を！**答弁：区長** 電話相談窓口や保健センターで医療機関の紹介や相談支援を行い、適切な窓口を紹介できるようにする。**質問：かわごえ** 感染予防対策のテレワーク支援として公共施設や空き店舗のコ・ワーキングスペースとしての活用を求める。**答弁：政策経営部長** 金町駅南口や新小岩駅南口の新たな複合施設でテレワークスペースを整備する。民間事業者への整備費や賃料の補助など、事業者との協働による整備も検討する。

▶ 葛飾の歴史の継承、文化・芸術の振興を！

2) 葛飾区の文化政策について

◆区の歴史・文化の振興・継承のための専門性を持った計画策定を求めましたが、既存の事業の積上げの答弁にとどまりました。

質問：かわごえ 文化的価値のある資料の相続や廃業での散逸防止、遺構の保存、文化振興のため文化資源の調査とリスト化をすべき。**答弁：教育次長** 文化財保護推進委員と協力し、地域の情報を共有し

地域の文化的資源の滅失を回避する取組みを進め、収集したデータのリスト化などの検討を行う。

質問：かわごえ 道祖神や道標など今まで文化財登録されなかった地域の歴史的な遺構の保存を！**答弁：教育次長** 文化財登録に至らないが地域のシンボルとなる文化的資源の実態を把握し、「地域文化財制度」の創設の検討を進める。

一般質問に登壇するかわごえ

▶ 全ての人が豊かに生きられる社会を！

3) 共生社会の実現について

◆制度のはざまに落ちてしまう課題の解決や、障がいの有無に関わらず自分らしく生きられる「共生社会」実現への考えを問いました。

質問：かわごえ 区として「共生社会」をどのように目指すのか？**答弁：区長** 基本計画に「共生社会実現プロジェクト」を掲げ、包括的な相談体制を構築し、地域共生社会に向け環境整備を進める。**質問：かわごえ** 困難を抱えた子どものため、スクールソーシャルワーカー(SSW)の拡充と、区長部局と連携し切れ目の無い支援を！**答弁：教育長** SSWを令和3年度に一名増員し6名体制に充実する。子ども総合センターや児童相談所、福祉事務所などと支援を進める。**質問：かわごえ** 中高年の引きこもりや8050問題、ヤングケアラーなど制度のはざまに落ちてしまう課題の情報共有を！**答弁：福祉部長** 支援を必要とする世帯が潜在的にいることは実感している。分野を超えた多くの機関の連携が必要であり、区関係部署と関係団体等と意見交換や情報交換を行う場を設ける。**質問：かわごえ** 障がいのある子どもの遊びを支援するため、インクルーシブ遊具の導入を！**答弁：交通・都市施設担当部長** インクルーシブ遊具は公園の新設や改良の機会を捉え、遊具の種類を検討し、導入に向けて取り組む。タウンミーティング 主催：かつしか区民連合
かわごえ誠一 オンライン学習会 2021 のお知らせテーマ：「ヤングケアラー」を知っていますか？
～コロナの中でケアを抱え込む子どもや若者たち～

と き：令和3年 5月 26日 (水) 19:00~21:00

オンライン開催 定員 80名 ※事前にお申し込み下さい。

◆申し込み〆切 5月18日 (火)

◆新型コロナ感染症拡大によりオンライン開催とします。感染状況で変更になる可能性もあります。

◆事前に右のGoogleフォームからお申し込み下さい。定員になり次第閉め切らせていただきます。

参加費無料

申込みフォーム
QRコードを読み取り
お申し込み下さい。

1) 基調講演：あなたのとなりのヤングケアラー

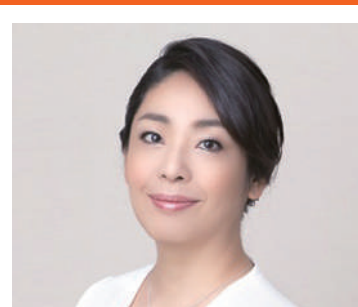
講師：持田 恭子さん 一般社団法人ケアラーアクションネットワーク協会 代表理事

2) 報告：葛飾での状況：葛飾区の現場で把握している状況や、子ども若者計画の中での取り組みなどを報告

◆報告：葛飾区総合教育センター・葛飾区子ども応援より

◆社会の課題として 年齢にそぐわないケアをになう子どもや若者＝ヤングケアラーが中高生の約5%存在するとの調査結果がこの4月に厚労省から報告されました。様々な背景を持つヤングケアラーを社会全体で支えるために何が出来るのかを考えたいと思います。講師として2015年のタウンミーティングから2回目となる持田恭子さんをお招きし、ヤングケアラー支援の最新状況、新型コロナで抱える課題などを伺います。コロナのため初のオンライン開催ですが、ご参加お待ちしております。

連絡・問合せ先 かわごえ誠一 090-2932-7315 《e-mail》info@kawagoeseiichi.com

講師プロフィール：持田 恭子さん
◆幼少期から依存症や疾患のある両親の感情面のケアをしてきた元ヤングケアラーであり、ダウン症がある兄がいる◆1996年きょうだいの交流を深める「きょうだいの集い」を始める◆2014年会社を辞めて独立◆2020年ヤングケアラーに向けたワークショップと親・きょうだい・支援職が共に学ぶ福祉・介護講座を開講◆現在、生きる力をつける対話セッションやケアラー支援を啓発する講演会を全国各地で開催している。かわごえ誠一 web サイト→ <https://www.kawagoeseiichi.com>